

「自分の命は自分で守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

## 知っておくべき5つのポイント

- 避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、市の指定している緊急避難場所・避難所、安全な場所にある親戚・知人宅・宿泊施設等も含まれます。
- マスク・消毒液・体温計は自ら携行して、健康状態を自己管理しましょう。
- マイタイムラインや避難行動判定フローを活用し、危険な状態になる前に安全な場所へ移動してください。
- 豪雨時の屋外への移動は、徒歩も車も危険です。やむを得ず車中泊をする場合は、浸水しない場所で周囲の状況等を十分確認してください。